

病理診断科

部長 円山 英昭

I. 職員構成

●病理医 5名（常勤 3名、非常勤 2名）

常勤 部長 円山 英昭 病理専門医, 研修指導医(0424), 死体解剖資格

科長 中嶋 絢子 病理専門医(3407), 細胞診専門医(3690), 死体解剖資格

坂西 誠秀 病理専門医(3787 2022年11月18日取得), 死体解剖資格

非常勤 戸井 慎（高知大学医学部附属病院病理診断部 准教授）

死体解剖資格, 病理専門医(2534), 研修指導医, 細胞診専門(2657)

和田 倫子（高知大学医学部病理診断部医員）, 病理専門医（3949）

死体解剖資格

●臨床検査技師 6名

副技師長 橘 知佐 細胞検査士(6880)

島崎 真由 細胞検査士(9975)

今本 隼香 細胞検査士(8630)

尾崎 綾乃 細胞検査士(8654)

倉松 保奈実 細胞検査士(10071) 産休明け 2023年9月～

岩崎 麗子 細胞検査士(11212)

※内視鏡センター部門の業務をローテーション方式で兼担しているため、

通常3～4人体制で病理業務を遂行

●クラーク 5名

白川葉子、真鍋厚美、上田亜耶、古味善美、志手千鶴

※ローテーション方式 通常は1名

II. 担当業務 資料1. 各資料の詳細は以下、資料編を参照ください)

概説：2023年の通常担当業務量は過去10年間と比較して、病理組織診断件数や細胞診件数は昨年と同程度、剖検数は14例(剖検率3.6%)であった。

2023年の病理組織診断件数のうち、手術材料の診断件数は1406件、内視鏡による消化管のポリペクトミー、EMRおよびESDの合計件数の診断件数は1137件、生検組織の診断件数は1450件であった。

資料2は2023年の月毎、各科毎の通常の病理業務件数、資料3は細胞診断の内訳、

資料4は14例の病理解剖の臨床診断、および資料5は月毎の剖検率を示す。

初期臨床研修での病理解剖に関する必修項目を完全に充足するため、各研修医は病理解剖に立ち会い、剖検所見の記載を経験してもらっている。月例CPCにおいては、主治医の指導の下に症例を考察し、症例提示や質疑応答を行う。最終的に、CPCレポートの作成を行い、これらの病理解剖症例の一連の研修としている（資料6,7）。

さらに本年は、2名の初期臨床研修医が病理診断科で選択研修（合計4週間）を行い、初期臨床研修医に対する外科病理学の有意義かつ適切な教育、指導が病理診断科の新しい業務として継続されている。

[資料]

①病理組織診断の診断件数

- 2023年の病理組織診断件数のうち、手術材料の診断件数は1406件、内視鏡による消化管のポリペクトミー、EMRおよびESDの合計件数の診断件数は1137件、生検組織の診断件数は1450件であった。術中迅速診断は76件であった。（資料1）
- 生検組織例中、EGD生検（食道、胃、十二指腸、主に胃粘膜生検組織）は409例（約28%）、CS生検（大腸粘膜生検組織）は372例（約26%）となり、その合計781例は生検組織中約54%を占めた。（資料2）
- 手術材料、消化器（polypectomy, EMR, ESD）材料の診断件数2543例中、悪性腫瘍は438例（約17%）を占めた。

②細胞診の実績（資料3）

細胞診断件数1316例中、Class I 819例（62.2%）、Class II 123例（9.3%）、Class III 59例（4.5%）、Class IIIb 7例（0.5%）、Class IV 32例（2.4%）、Class V 251例（19.1%）、判定不能25例（1.9%）であった。

③病理解剖

病理解剖は1年間を通して、原則、平日および土曜日9時から17時までを解剖受付時間として実施した。

2023年は、14症例について御遺族から剖検の御承諾をいただき、剖検率は平均3.6%で、剖検が無かったのは4月、5月、7月で、もっとも件数が多い月で、1月には4例実施した。

（資料4,5）

④院内CPC（Clinico-Pathological-Conference 臨床病理検討会）

2006年6月より従来の“医局会CPC”を改め、新たにスタートした“院内CPC（患者さんの医療に直接、間接に携わるすべての職種スタッフが参加する）”は院内の月例行事として完全に定着し、2023年も内容の充実に努めながら、毎月開催し、これまでの通算合計院内CPC数は2006年6月より202回となった。（資料6 院内CPC）一方、院内CPC参加者数は18～34名、出席者が固定する傾向が認められ（資料7）、2023年は、コロナ感染状況に落ち着きが見られ、通常開催で実施した。

Ⅲ. 医学教育支援

- ・病理診断科、病理部門：高知大学医学部 学外臨床実習
 (病理診断科, 各自、毎週月～金曜日)
 6年生 2名 (令和5年2月27～3月17日、9月4日～9月8日)
 5年生 1名 (令和5年10月30日～11月2日)
- ・中嶋 絢子、坂西 誠秀：研修医指導
 初期臨床研修医 2名 (選択研修 1ヶ月)
- ・坂西 誠秀 (病理医)：近森病院附属看護学校 病理学講義担当
 2023年5月24日～ 7月12日 90分/8回 (試験含む) 合計12時間
- ・今本 隼香 (臨床検査技師)：龍馬看護ふくし専門学校
 臨床放射線・検査 病理学的検査講義担当 2023年10月31日 90分 非常勤講師

※学術発表・講演会等

学会発表演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
「当院における病理技師のタスクシフト ～内視鏡検査業務～」	尾崎綾乃	静岡県 臨床衛生検査技師会 令和4年度第2回 病理細胞部門 Web 研修会	2023年1月28日
「当院における病理技師のタスクシフト 内視鏡業務との連携」	尾崎綾乃	第33回 高知県臨床細胞学会	2023年3月4日
悪性度不明の肝腫瘍に限局性結節性過形成の遺残を認めた1例	坂西誠秀	第112回 日本病理学会総会	2023年 4月13日～15日
「近森病院における臨床検査技師の タスクシフト～臨床検査部と 内視鏡業務との連携」	橘 知佐	第22回 愛知県医学検査学会	2023年7月2日
専門医部会教育セミナー (CPC・病理解説)	中嶋絢子	第128回日本内科学会 四国地方会	2023年7月23日
「臨床検査部からのチーム医療 ～臨床検査部と内視鏡業務の連携」	橘 知佐	広島県臨床検査技師会 第2回病理細胞部門 研修会	2023年8月6日 (WEB開催)
「近森病院の臨床検査技師が 現場に強い理由～病理検査技師による シンクロニズド・ケア」	島崎真由	第19回 日本医療マネジメント 学会 高知県支部学術集会	2023年8月27日

資料4.病理解剖 [2023年1月～12月： 14例]

症例	剖検番号	性別	年齢	依頼医	執刀医	臨床診断	部検年月日
1	448	男	88	忽滑谷 尚仁	中嶋 絢子	心不全増悪 急性心筋梗塞疑い OMI Old Cerebral infarctions T2DM with HL HT with LVH Bradycardia PSVT Anemia Hypothyroidism Cataracta with Hx ope Hx of Pneumonia 慢性腎不全	2023/1/17
2	449	男	68	山口 宗祥	中嶋 絢子	細菌性肺炎 うっ血性心不全 SARS-CoV-2感染症 慢性腎不全 慢性心不全:陳旧性心筋梗塞CHF 急性大動脈解離術後 器質性肺炎 胆嚢筋症+胆石 既往歴:椎間板ヘルニア手術、腎盂腎炎の既往、右下肢蜂窩織炎、IVCフィルター留置後、細菌性肺炎	2023/1/20
3	450	男	84	藤原 絵理	坂西 誠秀	多発膿瘍(右胸鎖関節、右大胸筋、左右大胸筋、右腸骨筋、左梨状筋) 右膿胸 MSSA菌血症 低アルブミン血症 DIC 出血傾向 肺水腫 腎機能障害(2023/01/02～) 直腸潰瘍 貧血 血小板減少 フェリチン高値 好中球過分葉 脂質異常症 重症下肢虚血の既往 急性硬膜下血腫の既往(2011/9月 保存治療)	2023/1/30
4	451	女	87	澤村 大造	坂西 誠秀	呼吸不全 膠原病関連間質性肺疾患または肺水腫 菌血症、多発膿瘍(左腸腰筋・右大腿・右下腿)、化膿性脊椎炎 心不全増悪疑い 正球性貧血+便潜血陽性 s/o慢性疾患に伴う貧血 低アルブミン 静脈血栓塞栓症(右大腿静脈+右肺動脈) 脳梗塞疑い(2023/01/26) 右不全麻痺 水疱性類天疱瘡(2022/12 国立高知で診断 抗Bp180抗体+) 神経因性膀胱 認知症 便秘症 右乳癌摘出術後	2023/1/31
5	452	男	65	村島 侑子	坂西 誠秀	多発転移性肝腫瘍→BSC S状結腸腫瘍 原発巣:前立腺癌疑い ※ご本人には未告知 発熱、炎症反応上昇 腫瘍熱、感染 慢性尿路感染症 2023/01/25- PIPC/TAZ 2023/02/01- CAZ Dダイマー上昇下肢エコー:DVTなし 好酸球増多症→ピークアウト 2023/01/26 心エコー:心筋障害なし 陳旧性脳梗塞 左皮質下出血術後(2022/05当院) 高次脳機能障害	2023/2/6
6	453	女	99	中岡 洋子	中嶋 絢子	1. 大動脈解離(StanfordA, debaky II, 偽腔閉鎖型)(2023/2/28) →心嚢液貯留(s/o血性) →保存的加療→再解離 →血腫タンポナーデ→死亡(2023/03/03 9:14) CAG:OVD(2023/2/28) #2. 大動脈弁狭窄症/逆流症(中等度) #3. 慢性腎臓病 #4. 高血圧症	2023/3/3
7	454	女	89	西村 祐希	中嶋 絢子 市原 大聖	#0.多臓器不全 Lac著明上昇、shodck liver #1.STEMI(Inf)(2023/6/4) PCI:IVL/POBA(DCB)(RCA#1)(2023/6/5) #2.低体温 #3.慢性心不全 #4.慢性腎不全、高尿酸血症 #5.高血圧 #6.脂質異常症 #7.貧血 #8.骨粗鬆症 腰椎圧迫骨折 #9.多発脳動脈瘤(もみのき病院) #10.不安神経症 #11.既往 たこつぼ型心筋障害	2023/6/6
8	455	男	92	町野 文規	中嶋 絢子 市原 大聖	細菌性肺炎、嚥下障害、栄養失調、肺MAC症	2023/8/18
9	456	男	79	久雅行	中嶋 絢子 市原 大聖	多臓器不全、心筋虚血の疑い、脈ありVT	2023/9/8
10	457	男	83	岡本奈緒	中嶋 絢子 市原 大聖 和田倫子	#1腹部大動脈瘤 #2非代償性心不全 #3発熱炎症反応上昇 #4慢性腎不全の急性増悪 #5高血圧 #6皮疹 #6小球性貧血	2023/10/21
11	458	女	87	三枝寛理	坂西 誠秀	#急性発症の腹痛、貧血進行、腹部大動脈瘤破裂、#重症呼吸不全(II型)、#膀胱癌、#胸腹部大動脈瘤、#壁在血栓	2023/10/26
12	459	女	93	山下裕貴	中嶋絢子	敗血症ショック、肺炎疑い、尿路感染症疑い、陳旧性心筋梗塞、糖尿病、認知症	2023/11/29
13	460	女	51	佐竹朋美	坂西 誠秀	#0発熱 #1.SLE.ループス腎炎 #2.球性脳梗塞 左M2領域 #3.右中大脳動脈塞栓症の既往 #4.症候性部てんかん #5.両側腎結石、尿管拡張、腎盂腎炎 #6.高尿酸血症 #7.脂質異常症 #8.ステロイド糖尿病 #9.既往歴:繰り返す腎盂腎炎	2023/12/15
14	461	女	93	矢野慶太郎	中嶋絢子	#汎発性腹膜炎 #十二指腸壊死、穿孔 #上腸間動脈症候群 #大腸がん、門脈浸潤	2023/12/29